

平成28年度特許セミナー参加者募集

主催：紙パルプ技術協会・特許委員会

特許委員会では、今年度は少し視点を変え、知財戦略論から特許出願の重要性に踏み込む！をテーマにセミナーを開催します。

特許権取得が重要であるということを知りつつも、日々の研究開発活動で生まれる発明との関係を実感できる人は多くはいません。発明の創生→特許出願→出願審査→権利化という長い手続が必要であること、特許権は独占権であるというイメージと現実とのギャップを感じているからかも知れませんし、目の前の個々の発明に目を奪われていることによるかもしれません。

今回のセミナーでは、「事業競争力向上に必要な知財戦略」という視点から、各知財ステージにおいて考えるべきこと、知財戦略構築に必要な「必須特許」について、ご講演いただきます。研究者・技術者にとっても、また知財担当者にとっても、事業戦略・知財戦略の中のどこを自分が担っているか理解するのに有用なセミナーとなります。

講師には、小説「下町ロケット」に登場する神谷弁護士のモデルとなりました、弁護士法人内田・鮫島法律事務所の弁護士・弁理士 鮫島 正洋氏をお迎えしました。技術者として社会人をスタートされた先生でもあり、とても身近に感じて頂ける先生です。ぜひ多数の皆様のご参加をお願い致します。

開催要領

開催日時：平成28年9月13日（火）13：30～18：30（受付開始13：10）

場 所：タワーホール船堀 5階小ホール、2階瑞雲の間

（東京都江戸川区船堀4-1-1）都営新宿線船堀駅下車徒歩約1分

講演テーマ：知財戦略セオリーとその限界論

－知財ステージに沿った知財マネジメントの考え方－

講 師：弁護士法人内田・鮫島法律事務所 弁護士・弁理士 鮫島 正洋氏

参加申込受付：7月1日（金）～9月6日（火）

参加費：個人会員、維持会員、賛助会員6,700円、その他8,800円

申込方法：次頁参加申込書又はホームページ <http://www.japantappi.org> からお申込み下さい。
プログラム

第1部 特許セミナー（5階小ホール）

13:30-13:35	会場案内
13:35-13:40	開会挨拶
13:40-16:30	講義（途中休憩あり）
16:30-16:50	質疑応答
16:50	閉会

第2部 意見交換会（2階瑞雲の間）

17:00	開会
17:00-18:30	意見交換会
18:30	閉会

～講師プロフィール～

1985年東京工業大学金属工学科卒業。藤倉電線(株)（現 株フジクラ）にてエンジニア（電線材料の開発）、92年弁理士登録後、日本アイ・ビー・エム(株)にて知的財産業務を経て99年弁護士登録。2004年内田・鮫島法律事務所を設立、現在に至る。

弁護士業の傍ら、知財戦略、知財マネジメント、知財政策など多方面に向けた発言を行い、その貢献に対して2012年知財功労賞受賞。

著書：「新・特許戦略ハンドブック」（商事法務2006）〔編著〕、「技術法務のススメ」（日本加除出版2014）〔共著〕、「知財戦略のススメ コモディティ化する時代に競争優位を築く」（日経BP2016）〔共著〕など。

「下町ロケット」に登場する神谷弁護士のモデル。